

第1回 ライフィニティ石打運営推進会議 議事録

開催日時	2025年5月28日(水) 13:00~14:00
開催場所	ライフィニティ石打 相談室
参加者	富所、宮澤、田村、常山、内田、川永(つむぐ)、南雲(つくしの家)、須藤(塩沢地域包括) 上一日市区長、民生委員、家族代表、井上 進行: 富所 書記: 井上

1、自己紹介

2、利用者状況報告 宮澤(資料あり)

- ① 4月中に2名新規登録 4名の終了があり、5月月初め時点で総数21名だった。4月に3名の利用者が死亡、1名グループホームへ移った。
- ② 要介護3が多く、平均介護度2.71。平均年齢87.4歳

【質問・ご意見】

須藤: 認知症の方が地域で増えている。どのくらいの割合で利用しているか?
→ 認知症高齢者日常生活自立度 III以上が6~7人くらい利用している。

3、現状の看護小規模多機能の報告 田村

- ① 現在、利用の問い合わせを多くいただいている。
- ② 泊まりのご利用について、主介護者死亡のため独居となった利用者が、2名連泊となっている。いずれも特養、グループホームの申請をすすめている。

4、インシデント・アクシデントについて 富所

① インシデント・アクシデント報告 (資料あり)

1. 内服薬について:

収納箱を準備して残薬の確認を行うようにした。セットした薬を介護リーダーが確認する。マニュアルを作成した。

2. 私物管理について:

来所時に私物の内容を写真に撮って記録するなどして管理を行っている。発生は減少傾向にはある。更なる対策を検討している。

3. 異食について:

どのような見守りをして、環境整備が必要か、職員間で手順統一を検討。

4. 送迎時の車の運転について:

運転が流れ作業となり、注意散漫になっていないか等、今何の作業をしているのか意識できるようにしていく。

【質問・ご意見】

1. 南雲: 送迎時、時間に追われて焦っている状況ではなかったか? 送迎スケジュールが立て込んでいなかったか? 原因分析を行っているか?

富所: スタッフ一人での送迎であった。当時は3名迎えに行く予定で最初の迎えだった。パーキングに入っているか操作を確認していない。本人も無意識だった。

家族代表：送迎時に車両に乗り込んだ時など車が動くことがある。必ずサイドブレーキをしてほしい。

2. 川永：転倒転落について、家族に契約時にそのリスクについて説明をしているか？

田村：当然、故意で転倒させるつもりはない。万が一転倒があったときの損害保険の説明等は契約時にしている。

3. 川永：転倒転落の情報共有を行っているか？

田村：カンファレンスで共有している。意識が薄れていくとまた事故が起きるので、声掛けをする。

家族代表：認知症の人が転倒した時など、本人がわからないから、職員が家族に嘘の報告をすることはあるか？

田村：それはありません。

5、今年度の目標について

〈介護全体 常山〉

今年度の目標：

「報告連絡相談を徹底してゆく。安心と安全のサービスを徹底する。」

【質問・ご意見】

家族代表：連絡帳に家族からコメントを書いても、知らない。聞いていないという職員がいる。

常山：そういったご意見を受けた結果、今年度の目標を報告連絡相談に設定させていただいた。

家族代表：読まれているかこちら側からわからない。職員から「確認しました」、「承りました」等の返事やサインがない。確認されたのかがわからない。

→フォーマットの見直しも含め、ご家族との連携がスムーズにできる様にします。

〈訪問介護 内田〉

- 家族とのコミュニケーションを大切にする。
- 住み慣れた自宅で一日でも長く過ごせるように関わる。
- 介護職だけでは解決できない事もあるので、多職種のスタッフと共有し、ご家族と協力しできるように努める。

【質問・ご意見】

家族代表：家にいるより、ここに来ていたら安心する。訪問で自宅に来ていただくと、さらに安心する。ありがたいことだと思う。

〈訪問看護 井上〉

- 疾患や身体の機能障害を持ちながらも、生活者としてのご利用者様に寄り添う。
- 各家庭のルールや生活の仕方に合わせながら、ご自宅での生活を維持できるように関わる。
- 5月より、訪問リハビリの職員が1名増えた。ご要望があれば伺う。

【質問・ご意見】

- ① 家族代表：訪問看護やリハビリは依頼すれば来てもらえるのか？

→看護小規模多機能のご利用者はサービスとして提供できる。それ以外の方でもご希望があれば訪問看護ステーションとして契約してサービス提供を行う。

② 南雲：注射など、小規模多機能で訪看は依頼があれば、利用できますか？

→利用出来ます。

6、今年度の行事計画について 内田

今年度の予定表一覧について、地域向けのイベントを説明（資料あり）

● 秋祭り（資料あり）

日時 9月7日（土）時間 12時-15時 今年駐車場を使用して屋外会場を計画している。食事やイベント内容をお知らせする。チラシ作成予定なので、地域にまたお知らせ（回覧板等）ご協力をお願いしたい。

● 敬老会

10月に実施。保育園児、マジックショーなどメインイベントは決定。そのほか未決定の事項あり、またこちらもご家族に連絡する。

【質問・ご意見】

① 家族代表：何か食べ物を作るレクリエーションの写真をいただいた。食べ物を素手で触っていた。手袋をしないで食品を触らせるのは衛生的に良くないのではないか。

富所：申し訳ありませんでした。衛生管理徹底します。

② 富所：秋祭りなどのイベントでアルコールを提供したら、地域的にはいかがですか？

上一日市区長：アルコールの提供はいらないと思う。

7、参加者からの意見・要望

〈上一日市区長〉

① 道路工事で歩道のバス停を移設する。利用者の車の出入りや、冬季の見通しはどうか？施設側の歩道は広がらない。

→歩道が広がると除雪が大変である。冬は井戸水を出して融雪している。歩道まで水を出してよいのか悩む。今年は歩道側に水を出したので、出入りは問題なかった。雪が積もると右側が見えにくくなる。

② 畑は借りることになったか？川があるので危険。

→畑は借りず、プランターでナスなどを作っている。たまに河の方へ散歩はするが、歩ける利用者だけで、今はほとんど行っていない。

③ 市報は何部必要か？

→1部で十分です。

④ チラシなどがあれば、回覧板で回せるので、何かあればいつでもおっしやっで欲しい。

→チラシやお知らせがあればぜひお願いします。

〈民生委員〉

- 昨年度は、施設ができたばかりで皆さんスタッフも大変そうで焦っている感じがあった。今年は慣れてきたのか、とても落ち着いて運営されているように見える。今まで失敗したこともきちんと教訓にして次起きないように進めて欲しい。

〈つくしの家 南雲〉

- 協力的で良い意見が出ていると思う。自分の施設にも参考にして役に立てて行こうと思う。
- インシデント、アクシデントは何故そうなったのかの原因を深堀していくのが再発防止に大切だと思う。

〈つむぐ 川永〉

- 外部の人に向けて、何かお知らせができると良いと思う。
富所：1 日体験のお知らせを上一日市、下一日市、君沢に配布している。今後は関山、宮野下地域にも配布していく予定。

〈家族代表〉

- 職員の名前、名札を見ているが、顔と名前がなかなか一致しない。母から何かしてもらってと話を聞くが、それは誰？と聞いても「知らない」という。顔と名前が一致する職員紹介のようなものがあると良いのだが。

田村：職員の個人情報の都合もありあまり出せない。検討が必要。

南雲：つくしの家では、毎回職員が新規入職するたびに顔入りの紹介を出している。

須藤：市の職員は名札には苗字のみ。ひらがな表記になっている。

〈塩沢町地域包括支援センター 須藤様〉

- 上田地域のまめでいきいき倶楽部、ライフデザインノート、高齢者・認知症についての統計表の通り、この地域において認知症の方が増えている。地域の社会資源としての介護力が弱くなり、今後も支える側が減っていくことが懸念される。そのための市民参加型の取り組みを企画した。ぜひ見学に来ていただきたい。

→上一日市区長：上一日市の村のどこかで健康体操などの催しをしたい場合、ライフニティの理学療法士に講師の依頼はできるのか？

→富所：昨年もさせていただいた。ご要望があれば協力できます。

【次回 開催日時等】

＜日時＞ 2025 年 8 月 予定

＜会場＞ 看護小規模多機能ライフニティ石打